



Governor's Monthly Letter

2013.10
第4号

10月は職業奉仕・米山月間



米山記念奨学部門奉仕活動

2013-2014年度 RIテーマ

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を
Engage Rotary, Change Lives



国際ロータリー第2770地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂1-2-1-116エイペックスタワー東館1階
TEL: 048-827-0022 FAX: 048-827-0011 E-mail: ri2770@ri2770.com



職業奉仕・米山月間

2013-14 年度ガバナー 渡邊 和良

ロータリアンの皆様、秋風の爽やかな季節となりました。皆様のクラブでは、本年度の目標に向かっていよいよ本格的に奉仕活動に取り組んでいることと思います。

各部門の皆様の周到なる準備・協力のおかげで、全てのセミナーを終了し、私も、公式訪問に全力投球中です。皆様のクラブを訪問し、ロータリーに情熱をささげている方々と意見交換をする機会に恵まれ、楽しく有意義な公式訪問となっております。心から感謝申し上げます。

さて、今月は、職業奉仕・米山月間です。

「職業奉仕」

ロータリーが他の奉仕団体と本質的に違うのは、職業奉仕の概念を持っていることです。

ロータリアンは職業人の集まりです。毎週1回、卓話を聞くために例会に出席します。

例会に出席することによって、職業人同士の体験談を聞き、職業倫理（正しく歩む道）を学びます。ロータリーの職業奉仕の実践は、まず、倫理を身につける例会に出席することから始まります。

「職業奉仕月間」は以下の点に焦点を当てるよう推奨されています。

- * あらゆる職業において最も高い倫理基準を守り、推進すること。
- * ロータリアンの携わる職業のみならず、社会に役立つ全ての仕事の価値を認めること。
- * 地域社会のニーズに応えるために、自らの職業的才能を捧げること。

また、「四つのテスト」や「職業奉仕に関する声明」、「ロータリアンの職業宣言」等を例会で取り上げ、会員の職業奉仕に対する意識を高めて行って欲しいと思います。

「米山記念奨学事業」

米山記念奨学事業は、日本初のロータリークラブ創立に貢献した実業家・米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。「将来の日本の生きる道は平和をおいて他にない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最も相応しい国際奉仕事業ではないか」。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの運動は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

全国のロータリアンの寄付金を財源に、日本の大学・大学院で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給する日本最大の民間奨学事業です。

近年、会員数の減少と厳しい経済環境により、寄付金収入が減り、奨学生の採用数を1000人から800人に、そして今年から700人に引き下げました。

選考方法や、奨学期間終了後連絡が途絶えてしまう等の問題などが指摘されていますが、米山記念奨学事業の素晴らしさをもう一度認識して頂き、改善すべきところは改善して行きたいと思います。

皆さまのさらなるご支援を宜しくお願い致します。

職業奉仕月間によせて



職業奉仕部門委員長
 丹井 亮一 桶川ロータリークラブ所属
 宝産業株式会社
 桶川市坂田1214-242
 TEL : 048-728-2338 FAX : 048-728-2339
 E-Mail r-tani@takara-ind.co.jp
 URL http://www.takara-ind.co.jp

弊社は、2事業を柱に営業活動を展開しております。第1が「健康産業」です。ある特殊な機械で人の健康チェックを実施し、一人の方でも多く健康で元気に生活して頂けるようにと全国の東洋医学の先生方と活動しております。また当桶川でも整体院を運営しております。第2といたしまして、酸化剤を使用してのグリストラップ清掃をメインとしたビルメンテナンス事業に取り組んでいます。環境保全を重視し人体に影響の無い安心した生活環境をご提案しております。

——— 職業奉仕委員として一言 ———

10月の職業奉仕月間にちなんで、本ガバナ一月信で職業奉仕部門委員会の特集記事を寄稿するにあたり、本年度は当委員会の委員の紹介をさせて頂きました。当委員会では、隅内委員長をはじめとした精鋭の7名の委員で今年度活動しており、委員全ての力を結集してこそ我が2770地区渡邊年度を盛り上げていけるものと確信しております。

ここで職業奉仕の実践を幾つかご紹介すれば

- ☆ 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合うこと。
- ☆ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かすこと。
- ☆ 高潔の精神で仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促すこと。
- ☆ 専門能力の開発を奨励し、指導すること。

などが挙げられます。故に今回各委員の紹介することも職業奉仕の一環ではないでしょうか。今月の職業奉仕月間で卓話のご依頼が多数きており、皆様の下へ当委員がお邪魔いたしますのでご期待ください。



職業奉仕委員会委員長
 隅内 道三 川口東ロータリークラブ所属
 有限会社 グローバルサービス
 〒332-0031 川口市青木2-2-7 川口ビジネスセンタービル4F
 TEL : 048-256-3417 FAX : 048-256-2257
 E-mail sumiuchi@godoh.co.jp

弊社は、株式会社合同会計のグループ企業として設立された会社の一つです。

設立の目的は、経済社会の変化に伴い多様化するクライアントのニーズに対応するためです。現在は、クライアントの保有資産の安全管理・有効活用・適正処分の助言業務とオフィス用品の通信販売の二つを主力事業としています。

—— 職業奉仕委員として一言 ——

世の中は儲け優先から「経済と倫理」の調和を求める方向に変化していると感じます。

リーマンショック後の米国では、今、コア・バリュー経営（中核的価値を持つ経営）が注目されています。利益は経営の目的ではなく手段である。会社の存続に利益は必要だが、これまでのように株主利益の最大化を目的する限り、もはや会社は存続することはできない。利益創出は必ず従業員やその家族、協力企業、社会に還元してこそ企業はその存続を許されるという考え方がコア・バリュー経営です。つまり、企業は社会に価値還元するからこそ存在する意義があるという思想です。

そもそも日本語の「経済」の語源は「経世済民」と云われています。それを体現した先達が「論語と算盤」（士魂商才）を唱えた我が郷土の偉人渋沢栄一翁です。渋沢翁は論語に基づく道德心と商人の才が備わってこそ世のため人のためになる事業を行うことができるという信念を生涯貫いた人です。二宮尊徳もその昔「道德の無い経済は罪惡である。経済の無い道德は寢言である。」と喝破しています。ロータリーは「奉仕の理念」を基に、高い職業倫理を保ちつつ、自らの職業を通じて社会に奉仕するという倫理観をもつことを強調（目的に）しています。この点において、「奉仕の理念」と渋沢栄一翁・二宮尊徳翁の考え方は、倫理と実践の両面を重ずる点で、大きな共通点があるように思います。ともあれ、味わい深きは古人の金言です。

もつ人の心によりて宝とも、仇ともなるは^{こがね}黄金なりけり

昭憲皇太后の御歌



副委員長
伊藤 悟 大宮シティロータリークラブ所属
株式会社ハルプ設計
東京都渋谷区東2-21-12-102
TEL : 03-5766-0249 FAX : 03-3797-5529
E-Mail ito@halp-net.com
URL <http://www.halp-net.com>

1985年設立 住宅・マンション。ビルを中心とした建物の企画・設計・監理を行なっています。

—— 職業奉仕委員として一言 ——

職業人として目指すべく倫理的な規範（四つのテストやロータリーの目的）に基づいて業務を行い実践することですが、自らのあり方を検証することやその結果を確認することが困難なために「職業奉仕は難しい」と言われています。四つのテストの唱和だけでなくセミナーへの参加や、関係ある文献を読んだり、例会で話し合うことなどから認識を深めていくことが重要だと思います。



寺澤 銀三 鴻巣水曜ロータリークラブ所属
有限会社和風レストランとき
埼玉県鴻巣市箕田4043-1
TEL : 048-596-1523 FAX : 048-596-2313
E-Mail wafuu-toki@wing.ocn.ne.jp
URL <http://www.wafuu-toki.com/>

簡単な会社紹介 うどん・そばを中心とした和食のファミリーレストラン

——— 職業奉仕委員として一言 ———

ファミリーレストランを興し、早や半世紀になり、やっと「フウフ、フウフ」一息ついているところです。

十月の職業月間にちなんで、一言お話しさせていただきます。

ロータリー四つのテスト。①真実かどうか・・・嘘、偽りがいないか。接客態度は良いか。②みんなに公平か・・・上下の差別はないか、人の話をよく聞くか。権力の乱用はないか。③好意と友情を深めるか・・・同じ条件が合えば、なるべく仲間から取引する。その事に依って信用を高め、より良い関係を築く。④みんなの為になるかどうか・・・社会に役立つ価値を提供し、世の為、人の為に尽くす事。以上の事は四つのテストであり、ロータリーの綱領であり、基本的には社会奉仕、又職業奉仕が中心に作られている様に思われます。

今まで私は、がむしゃらに何も考えず、ただ家族と社員の為に働いてきました。ロータリアンは大人として、又ロータリアンとして沢山のテーマがあり、ビジョンがあり、認識を高め、襟を正して、一つ一つ勉強させて頂きたいと思います。



林 明 久喜菖蒲ロータリークラブ所属
株式会社林写真館
久喜市久喜中央3-8-22
TEL : 0480-21-0245 FAX : 0480-24-0884
E-Mail akirahayashi884@gmail.com

創業96年、私は3代目として林写真館、春日部スタジオリッツ、越谷スタジオリッツと、3店舗経営しております。

世の中のテンポの速さに合せてモノクロ、カラーフィルムより現在はフルデジタルで、写真の良さをアピールしながら、衣装、着付け、メイクと昔とは比較にならない位、幅の広い仕事をして居ります。

——— 職業奉仕委員として一言 ———

ロータリークラブ入会25年目で初めて地区へ出向させて頂く事になりました。

職業奉仕委員会の意義を勉強して、より良い委員会に少しでもお手伝いが出来ればと思います。私事ですが、100歳の方を100人撮影して去年の10月に地元で写真展を開催、地域の皆様に100歳の笑顔の写真を見て頂きさらに200人に向かって再スタートして居ります。

これも職業奉仕の一環として現在も進行中です。



浅水 尚伸 越谷南ロータリークラブ所属
弁護士法人 アームズ法律事務所
越谷市南越谷4-1-12
TEL : 048-960-1177 FAX : 048-963-1755
E-Mail asamizu@muf.biglobe.ne.jp

弁護士5名により、浅草と越谷の2拠点体制で、法律顧問業務（契約書作成や相談業務）、企業再

生業務（ホテル、旅館、飲食業）、一般民事（不動産、金銭貸借）、家事（離婚、相続）を中心に、仕事をしております。事務所開設から20年以上が経過しましたが、初心を忘れず、「困った人を何とか救いたい」「この人のために何か出来ることはないか」という気持ちで、毎日、仕事をしています。

——— 職業奉仕委員として一言 ———

職業奉仕委員会として活動することが自己研鑽につながっていると思います。
一人前のロータリアンになるために頑張ります。



佐藤 智久 八潮ロータリークラブ所属
株式会社佐一プラスチック
八潮市木曽根669-1
TEL：048-996-5093 FAX：048-997-0631
E-Mail saiti@kiwi.ne.jp

弊社はプラスチック射出成形業者です。徹底した納期管理と高く安定した品質はお客様からも評価を頂いております。成形機は50～160Tが11台、画像測定器による細密な寸法測定も行なっております。

——— 職業奉仕委員として一言 ———

以前、先輩ロータリアンから「奉仕とは自分の行動によって人に喜んでもらうこと」ということを教えて頂いたのですが、それに照らしてみれば職業奉仕は自分の仕事によって人に喜んでもらうという事になります。これを達成するにおいて、ロータリアン同士で職業意識や品格を高め合うことが職業奉仕の重要なポイントであると思います。



茂呂 修二 さいたま新都心ロータリークラブ所属
有限会社 茂呂保険事務所
さいたま市中央区上落合5-18-13
TEL・FAX共通：048-852-2371
E-Mail moro.hoken@etude.ocn.ne.jp

弊社は損害保険・生命保険の代理店を営んでおります。お客様のライフスタイルに合った補償を提案させて頂いております。万が一の事故時にはスムーズな解決を目指して、相談に乗らせて頂いております。

——— 職業奉仕委員として一言 ———

「4つのテスト」など簡潔に書かれておりますが、工作中にふと今やっている事はこれに当てはまるだろうかと思いつく時があります。「ロータリーの目的」なども簡潔ですが深い文章だと思います。職業奉仕とは何かを良く理解し勉強し自分の職業を通じて社会に貢献出来ればと考えております。

ロータリー米山記念奨学事業の素晴らしさ！

「皆さまの積極的なご寄付をお願いします」

米山記念奨学部門委員長

駒崎 繁夫（戸田西RC）

ロータリー米山記念奨学事業は、「日本のロータリーの父」と言われています 故・米山梅吉翁（東京RC創設者）の功績・偉業を称え（記念して）、米山氏の没後、1952年、東京RCが「海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業の構想」を立案し、当初はクラブ単独事業としてスタート。その後、全国の地区の共同事業へと発展。1967年には文部省の認可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立されました（2012年1月4日に公益財団法人となりました）。現在では、約60年の歴史を持つ、RIに認められた世界に例を見ない、日本のロータリークラブ独自の、34地区による、米山奨学会を運営母体とした「多地区合同奉仕活動」となっています。

●特長その1：日本最大の民間奨学事業・・・年間の奨学生採用数は約700人（2013年度から700人になりました）。年間事業費は約14億円。ロータリアンから頂いた寄付金を財源として、日本にいる優秀な外国人留学生を支援する日本最大の民間奨学事業です。これまでに支援した奨学生数は、累計で17,545人（2013年5月現在）。その出身国は世界121の国と地域に及び、卒業後、多くの優秀な人材が、日本への感謝とロータリーの精神を胸に刻み、世界各地で活躍しています。◎選考方法：指定校推薦制度を採用。優秀な留学生を指定校（当地区は8校の大学）から推薦してもらい、候補者を地区ロータリアンが書類審査・面接試験を行い選考します。（年齢制限：45歳未満）◎奨学金（毎月）：学部課程10万円、修士・博士課程14万円（返還義務なし）

●特長その2：世話クラブ・カウンセラー制度・・・経済的な支援だけでなく～「米山奨学事業は、まさに"人づくり"。」奨学生には「世話クラブ」が選ばれ、必ずカウンセラーがつき、ロータリアンとの深い交流と精神的なケアが行われ、ロータリーの理念等を理解してもらっています。米山奨学生は、地区の米山行事等には義務出席、世話クラブの例会や活動にも積極的に参加してもらいます。

※この交流こそが、ロータリーがめざす平和への第一歩です。人は、人生のなかで様々な人と接しながら、学び、変わっていきます。ある人との出会いが、人生を変えることも多々あります。米山奨学生は、たくさんの国の中から日本を選んで、専門知識を学びに来た、優秀な人材です。将来の世界を支える彼らに、日本人の"心"、ロー

タリーが求める平和への願いを理解してもらう、大きな大きなチャンスです。

学友会・・・奨学生の同窓会にあたる組織。日本全国に31、台湾に1、韓国に1、中国に1、タイに1、計35の学友会があります。親睦のみならず、ロータリーとの絆を結び、ロータリーの奉仕活動への参加、ボランティアなどの活動を行っています。先の東日本大震災では、世界中の多くの学友から心配のメッセージと義援金が寄せられました。また、現在、学友が中心となり創設されたロータリークラブが台湾に2クラブ、日本に2クラブ（東京米山友愛RC）（東京米山ロータリーEクラブ2750）あります。（世界で活躍する米山学友）●第18代駐日韓国大使の権哲賢氏（韓国）●台湾屈指の実業家：徐重仁氏（台湾セブンイレブン等の台湾最大の流通小売企業の社長。学友が設立した台北東海RCの初代会長）その他多くの人材が世界中で活躍をしています。このように、皆様から頂いたご寄付のお陰で米山記念奨学事業は確実に成果を挙げていると言えます。

◎2013学年度 米山記念奨学生（2770地区）・・・米山奨学生数31名です。（内訳：作年度からの継続学生9名、今年度新規採用学生20名（受験者60名）、クラブ支援2名）。（国別では、中国16、韓国7、マレーシア2、台湾1、イラン1、タイ1、バングラディシュ1、ミャンマー1、ベトナム1 計9カ国）

◆米山記念奨学事業の使命は「将来、日本と母国を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリーの良き理解者となるような、優秀な人材を育成すること。」です。ロータリアンの皆様には、この「米山記念奨学事業の素晴らしさ」をご理解頂き、積極的な寄付へのご協力を何卒よろしくお願い致します。



2013～2014年度 第2770地区 米山記念奨学生

1



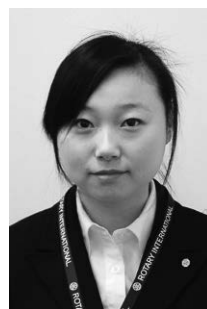
発音(カナ)	ユ コウキン
姓名(母国語)	俞 洪欽
出身国	中国 福建省
大学名	日本工業大学
課程学年	博士1年
世話クラブ	久喜菖蒲RC
カウンセラー	進藤和夫
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	チン エイ
姓名(母国語)	陳 穎
出身国	中国 福建省
大学名	日本工業大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	松伏RC
カウンセラー	石川眞佐江
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	コウ ウンセイ
姓名(母国語)	黄 蘊青
出身国	中国 上海市
大学名	文教大学
課程学年	博士1年
世話クラブ	蕨RC
カウンセラー	小林罔仁
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	リュウ エン
姓名(母国語)	劉 園
出身国	中国 江蘇省南京市
大学名	芝浦工業大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	浦和北RC
カウンセラー	古澤建治
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	キン ギンジツ
姓名(母国語)	金 銀実
出身国	中国 吉林省
大学名	埼玉大学
課程学年	博士3年
世話クラブ	さいたま新都心RC
カウンセラー	望月三之
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	チェ ヒョンチョル
姓名(母国語)	崔 賢喆
出身国	韓国
大学名	日本工業大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	浦和北東RC
カウンセラー	斉藤忠治
期間	2012/4～2014/3



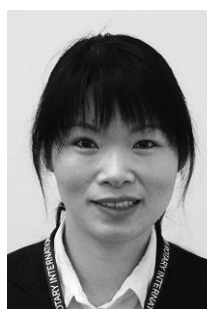
発音(カナ)	イン リンケイ
姓名(母国語)	尹 琳景
出身国	中国 吉林省
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	戸田西RC
カウンセラー	駒崎繁夫
期間	2012/4～2013/9



発音(カナ)	タウン ラ
姓名(母国語)	TAWNG RA
出身国	ミャンマー
大学名	聖学院大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	川口東RC
カウンセラー	深野益男
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	アリアバディ・ファラハニ・マルジエ
姓名(母国語)	ALIABADI FARAHANI, MARZIEH
出身国	イラン
大学名	日本工業大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	浦和RC
カウンセラー	武井雅史
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	トウ シュンキ
姓名(母国語)	鄧 春輝
出身国	中国 湖南省
大学名	共栄大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	春日部RC
カウンセラー	田口 武
期間	2012/4～2014/3

2013～2014年度 第2770地区 米山記念奨学生

2



発音(カナ)	オウ ヨウヨウ
姓名(母国語)	王 楊楊
出身国	中国 吉林省
大学名	共栄大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	岩槻東RC
カウンセラー	青山いづみ
期間	2012/4～2014/3



発音(カナ)	イ ウンソン
姓名(母国語)	李 恩先
出身国	韓国
大学名	文教大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	草加松原RC
カウンセラー	高橋昌夫
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	シュ コウ
姓名(母国語)	朱 鴻
出身国	中国 江蘇省
大学名	獨協大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	川口北東RC
カウンセラー	熊木正太郎
期間	2013/4～2014/3



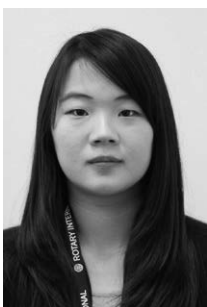
発音(カナ)	リ トウ
姓名(母国語)	李 藤
出身国	中国 山東省
大学名	芝浦工業大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	浦和東RC
カウンセラー	吉村雅男
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	サウラブ, ソロフェ・サレヒン
姓名(母国語)	SAUROV, SOLFAY SALEHEEN
出身国	バングラデシュ
大学名	日本工業大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	杉戸RC
カウンセラー	新井 武
期間	2013/4～2014/3



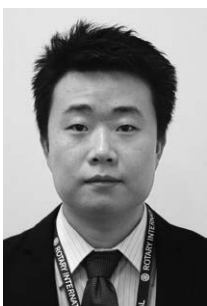
発音(カナ)	チョウ エン
姓名(母国語)	張 苑
出身国	中国 江蘇省
大学名	東京理科大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	三郷ウェンズデーRC
カウンセラー	折谷秀郎
期間	2013/4～2014/3



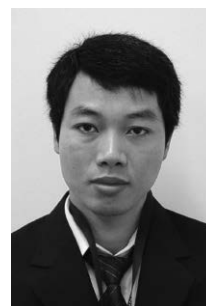
発音(カナ)	ラップロンラッタナ, エウイカ
姓名(母国語)	LAPPROMRATTANA, AWIKA
出身国	タイ
大学名	日本工業大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	草加中央RC
カウンセラー	北畠正顕
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	ジョン ウミン
姓名(母国語)	全 宇旻
出身国	韓国
大学名	埼玉大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	越谷RC
カウンセラー	江原武男
期間	2013/4～2015/3



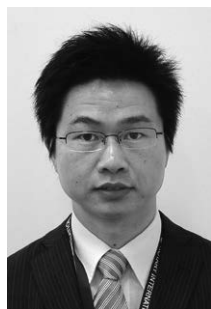
発音(カナ)	チョウ カ
姓名(母国語)	趙 珂
出身国	中国 河南省
大学名	日本工業大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	上尾北RC
カウンセラー	大國 博
期間	2013/4～2013/9



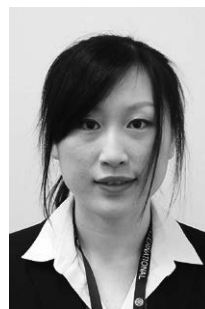
発音(カナ)	チャン・デイン・チン
姓名(母国語)	TRAN DINH CHINH
出身国	ベトナム
大学名	埼玉大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	浦和南RC
カウンセラー	饗庭英彦
期間	2013/4～2014/3

2013～2014年度 第2770地区 米山記念奨学生

3



発音(カナ)	チョウ キンカイ
姓名(母国語)	張 金愷
出身国	中国 浙江省
大学名	埼玉大学
課程学年	学部4年
世話クラブ	さいたま樺RC
カウンセラー	三上 等
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	ア シュンメイ
姓名(母国語)	亜 春梅
出身国	中国 黒龍江省
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	川口・鳩ヶ谷武南RC
カウンセラー	高野好勝
期間	2013/4～2014/3



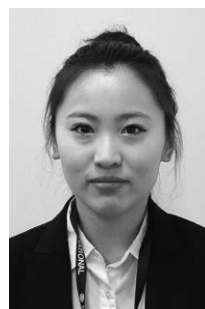
発音(カナ)	ベ スジョン
姓名(母国語)	裴 秀正
出身国	韓国
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	川口シティ鳩ヶ谷RC
カウンセラー	倉林宏高
期間	2013/4～2014/3



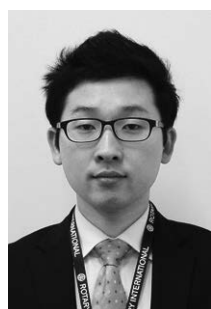
発音(カナ)	コ ギョウブン
姓名(母国語)	胡 曉雯
出身国	中国 上海市
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	八潮RC
カウンセラー	高橋倫代
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	チェ ウンジ
姓名(母国語)	崔 恩智
出身国	韓国
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	鴻巣RC
カウンセラー	瀬尾直朝
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	キム ヘソン
姓名(母国語)	金 慧瑄
出身国	韓国
大学名	埼玉大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	上尾西RC
カウンセラー	前場武勇
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	イ ジュウヨン
姓名(母国語)	LEE, JOOYONG
出身国	韓国
大学名	埼玉大学
課程学年	修士2年
世話クラブ	戸田イブニングRC
カウンセラー	玉井 亨
期間	2013/4～2014/3



発音(カナ)	シー イ ティン
姓名(母国語)	施 怡廷
出身国	台湾
大学名	聖学院大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	吉川RC
カウンセラー	和井田 昇
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	イマン・ビンティ、アブドゥルハリム
姓名(母国語)	IMAN BINTI, ABD HALIM
出身国	マレーシア
大学名	埼玉大学
課程学年	修士1年
世話クラブ	大宮北東RC
カウンセラー	森田武司
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	リュウ エキン
姓名(母国語)	劉 奕君
出身国	マレーシア
大学名	聖学院大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	川口モーニングRC
カウンセラー	工藤篤志
期間	2013/4～2015/3



発音(カナ)	テイ シブン
姓名(母国語)	鄭 詩文
出身国	中国 湖南省
大学名	共栄大学
課程学年	学部3年
世話クラブ	春日部西RC
カウンセラー	田中祥皓
期間	2013/4～2015/3

2013学年度 米山記念奨学生 31名(うち2名は半期)

新規奨学生	20名	(このうち0.5カウント1名 :9月まで)
クラブ支援	2名	
前年度からの継続	9名	(このうち0.5カウント1名 :9月まで)
合計	31名	

※国 名	人 数
中国	16
韓国	7
マレーシア	2
台湾	1
イラン	1
タイ	1
バングラディシュ	1
ミャンマー	1
ベトナム	1
合計 9カ国	31

※性別	男性	8
	女性	23

※大学名	人 数
埼玉大学	12
日本工業大学	7
共栄大学	3
獨協大学	1
文教大学	2
聖学院大学	3
芝浦工業大学	2
東京理科大学	1
合計 8大学	31

※課程学年	人 数
学部3年	7
学部4年	8
修士1年	1
修士2年	12
博士1年	2
博士2年	0
博士3年	1
合計	31



米山奨学生になって変わった私の人生

米山奨学生 鄧 春輝（中国）

世話クラブ：春日部 RC

皆さんが想像する中国は、北京や上海、香港、大連といった近代的な大都市だと思いますが、私の故郷は中国の湖南省と言う所に在ります。故郷には、山や川、田んぼや畑、そして人家（じんか）が散在する、村落が在る所です。洗濯機はもちろん、水道やガスやクーラー、掃除機ありません勿論自家用車もです。村では家から歩いて10分位のところにある村民共同の井戸で水を汲み、洗濯物は近くの川で洗います。炊事は拾い集めた薪を炊きます。父は町に出稼ぎに行き、母は農作業。私と姉と弟の三人兄弟は力を合わせて、家事から農作業まで、何でも手伝いました。私は高校卒業後、すぐ都会に出て、日系の企業に就職しました。コピー機を組み立てる工場の職工でした。その頃、日本語に興味を持ちまして、カセットテープ付の日本語の教科書を買って、働きながら、日本語の勉強を始めました。周りで反対の声もありましたが、私はより日本語や日本の文化などを勉強したいと思い留学をする決心をしました。私が大好きな姉は、こつこつと貯えた結婚資金を私の為に出してくれ、全力で留学志望の私を応援してくれました。

夢と希望と不安を抱えて、2009年4月に来日しました。到着の日に、外の夜桜を見て、感動と不安で、胸がいっぱいになりました。そして留学生生活スタートとなりました。家族の応援には限界があるので、私は最低限の生活をする為に、一週間に5回は、もやしだけの料理をたべながら。必死に日本語の勉強に励みました。

2012年4月に私の人生のすべてが一気に変わりました。それはロータリークラブ米山奨学生に選ばれたことです。奨学金のお陰で、アルバイトを辞めて勉強に専念することが出来ました。まず、日本語能力試験一級に5回も挑戦し、五回目ですぐに合格することが出来ました。次は、英語の勉強です。私は英語の基礎は殆ど無く、頂いた奨学金で、一人でフィリピンの英語の学校へ入学して英会話の勉強をしてきました。英検3級からはじめて、準2級、2級、TOEICなど順番に挑戦して一步一步上級を目指して頑張ってきました。

ロータリークラブの精神を学び、勉強以外の課外活動にも積極的に参加するようになりました。世話クラブである春日部ロータリークラブの皆様と一緒に、福島へ、ボランティアとして参加をしたり、米山奨学生として、皆さんと一緒に老人ホームの訪問や、様々な奉仕活動等との新しい出会いや、新しい交流を広げてきました。

さらに、3年生の夏には、国際ボランティアの活動にも参加しました。その場所は、パキスタンの標高3,400メートル、富士山とほぼ同程度の高さにある、とても貧しい小学校でした。教科書もノートも鉛筆も、人数分ないにもかかわらず、子どもたちの目が生き生きと輝いているのを見て、私は感動しました。

次は私のカウンセラー田口 武 様のお陰で、日本で初めて新幹線に乗り、初めて初詣をし、初めて鰻を食べ、初めて大相撲を観ることができました。そして、いつも娘のように接し可愛がって頂き、本当に幸せな気持ちと、感謝でいっぱいです。ロータリークラブの御恩は生涯忘れる事は無いでしょう。

私は、日本の留学で、3つのことを学びました。

一つは、努力をすれば、自分の「運命」は変えられるということです。運命は、最初から決まっているわけではありません。私の運命を変えてくれたのは、大好きな姉とロータリアンの皆様です。

もう一つは、「人との出会い」や「人からの支え」が、とても重要であると教えられたことです。人は、自分一人では生きていけません。これもロータリアンの皆様から教えて頂きました。

三つ目は、日本に来る前、私は自分に全く自信がありませんでしたが、日本に来て、いろいろなチャンスに恵まれ、自分が変化することで、自分に「自信」が付いたことです。

これからは、内定である日系企業で自分のノウハウを発揮して、日本語と英語、中国語とビジネスの知識を生かして、日本だけではなく、視野を世界に向けて広く活躍したいと思っています。ロータリーの精神を忘れず、感謝の気持ちを持ち続け、将来ロータリアンの皆様の、ご期待に沿える様に、又中国や日本の友好の掛け橋になれるよう、step by stepで頑張っていきたいと思っています。

中東からの架け橋

米山奨学生

アリアバディ・ファラハニ・マルジエ（イラン）

世話クラブ：浦和 RC

私はイランでも珍しい、7人兄弟で生まれ育ちました。一番末っ子だったので、たくさん可愛がってもらいました。19歳で単身、母国からもっとも離れている日本に留学することは夢のようでした。イランから留学をする学生はほとんど近くのヨーロッパを選びます。しかし20歳の誕生日は日本で迎えたいという思いが強く、大好きな家族や学生時代の友人たちと別れて来日しました。

当時の日本語がゼロに近い状態で、周りにもイラン人がいなかったのも、とても辛い思いをしましたが一年間で上達することができ、大学に入学しました。現在、23歳で日本工業大学の学部の4年生です。将来のエンジニアとして、情報ネットワークを専攻に勉強しています。

来日してから親は苦勞をしながら学費を払ってくれました。しかし学部の2年の時に親から連絡があり、「円高がどんどん進んでいるせいで、4年間の学費がたった2年間で無くなりました」と言われたのです。つまり「もう学費は払えない」とのことでした。せっかくここまで来て、埼玉県女子留学生の弁論大会で2位、または日本の文化を身に付けようと思い、剣道や舞踊も学んできたのに、途中で夢を諦めるのが…

必死にアルバイトをしながら奨学金を探しました。その時見つけたのがロータリーの奨学金でした。ロータリー米山奨学金を申し込む為に、まずは学校で面接を受けなければなりません。面接で「学部の3年生だとロータリーの奨学金をもらえるのが厳しい」と言われたのです。

しかし夢を叶えたいと言う気持ちが強く、周りの応援もあり、ロータリーの試験に合格しました。合格した時の喜びは未だに忘れられません。

米山でサブリーダーとしてより多くのロータリアンそして奨学生と仲良くなり、想像した以上、

沢山の経験ができました。富士登山、老人ホームでの奉仕活動、地区大会、感謝の集い、仲間との別れ、東北で植えた桜の木など。他国の留学生と交流をした上で「世界 平和」の大切さをより深く感じました。イランを一步出ることになり、自分の国を外から見つめる機会を持てたことで考え方が大きく変わりました。一人で日本に留学したことで、文化の違いや人々のイランに対する考え方もたくさん学んできました。

将来の目標を真剣に考えたのが米山奨学生になってからです。

私の将来の夢：

①進学すること（修士）②日本のグローバルな会社で就職すること③仕事の関係でいろんな国に旅行しながら多文化を学ぶこと④会社で学んだことをいかして独立すること⑤自分の会社を作って社長になること⑥ロータリーをイランにも作って、ロータリアンとしてイランの青年たちを応援すること。

今まで沢山のロータリアンにお世話になり、多くのロータリアンとお付き合いさせて頂きました。日本は私の第2母国であり、ロータリアンも私の第2家族です。第2母国のことをいつまでも忘れずに、心の多くで守りたいと思っています。

去年の4月から皆様のご支援を頂いてのおかげで、勉強に集中ができ、日常生活にも余裕を持つようになりました。浦和RCの方々にも恵まれ、皆様とお会いする事がいつも楽しみです。いくら成長しても今の自分、今の気持ちそしてロータリアンの優しい心を忘れず誇りを持って米山奨学生ということと言えるようになりたいです。

架け橋になれる為、今後も皆様の応援が必要です。皆様これからも大変お世話になりますが応援と共にご支援、どうぞよろしくお願い申し上げます。



新世代（青少年）奉仕部門セミナーを終えて

新世代（青少年）奉仕部門委員長 遊馬 久治



2013～2014年度、渡邊ガバナー年度に突入し最初の部門セミナーという事で7月13日（土）に新世代（青少年）奉仕部門セミナーを開催いたしました。会場のプラザイースト多目的ルームは200名を超える参加者の中、公共施設という事もありエアコンが今一つ抑えてあるだけに、かなり熱気がこもっている様子でした。定刻通りにガバナーの点鐘に始まり、ガバナー、研修リーダー岩淵PDGの挨拶、中村担当諮問委員の基調講演、各委員会の発表となりました。新世代育成・インターアクト委員会では、県教育局から職場体験理解、協力へのお願いと学生によるロータリアンの職場での体験談やインターアクトの活動内容が発表されました。そして、その中では職場体験でのロータリアンに対する感謝の気持ちも含まれていました。また、ローターアクト委員会からの発表の後、RYLA委員会からは今年度の研修地（熊本）の案内、RYLAの目的について発表の後に、RYLA参加者からの体験発表となりました。青少年交換委員会では、活動内容の発表とブラジルから帰国して間もない学生の発表がありました。

いきなりポルトガル語（ブラジル語）での挨拶からはじまり、充実した留学体験談で画像を交えながらの発表となりました。また、青少年交換の受け入れファミリーの発表と青少年交換学友の発表と続きましたが、やはり若者の発表には参加者の皆さんは熱心に聞き入っていただいたようです。

第2部では世界スーパーフェザー級チャンピオンの内山高志氏をお迎えして、春日部での幼少の頃から現在のチャンピオンに至るまでのお話を頂きました。ちなみに、当日は春日部市でのお祭りということで参加要請があったようですが、所属するワタナベボクシングジムの渡辺会長がロータリアンという事もありセミナーのほうを優先していただきましたことには誠に感謝しています。



時間の関係上、いくつかの質問時間しか設けることができなかったわけですが、チャンピオンの“強さ”には皆さんにご納得をいただいたようです。

駅からの遠隔地ということと、駐車場スペースの不十分さということで参加者の皆様にはご不便をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますと共に、そのような設定の下でもたくさんの参加者を頂きましたことに改めてお礼申し上げ、今後の新世代（青少年）奉仕部門活動に更なるご理解、ご協力をお願い申し上げます。

7月20日 奉仕プロジェクトセミナー社会奉仕部門報告

社会奉仕部門委員長 清水 恒信

大塚諮問委員の奉仕プロジェクトの意義を伝える基調講演と、感動の澤谷みち子先生の「夢と感動を届けた浅田メモリアルフライト」ANAの社会奉仕への取り組みの講演は皆様と一緒に伺った

訳で在りますので重複は避けます。その感動の余韻が残っていたせいもあるのですが、分科会も例年になくエキサイティングに終始したようがあります。社会奉仕部門委員長として、今年度、



地域社会奉仕委員会とブライダル委員会を通じて各クラブへ社会奉仕事業等に対する、サポートが出来るものについては協力させていただくことを、お話をさせていただき、続いて、田中地域社会奉仕委員長より地区協

で発表させていただいた事について、各クラブの会長、幹事、そして社会奉仕委員長へ、確認をさせていただき、引き続き尾花委員より各クラブの社会奉仕事業に関するアンケートを、地区地域社会奉仕委員会に提出していただけるよう説明がなされてご参加いただいた方々にご了解いただ

きました。引き続き志村ブライダル委員長より、プロジェクターを使って過去に行われたブライダル委員会の紹介がおこなわれました。

今年度、特筆ご報告したいことは各クラブの社会奉仕事業等に対する取り組みの一助としていただけるよう地区内の優秀なクラブの社会奉仕事業の発表をさせていただいたことであります。詳細を報告出来ればよろしいのですが、かぎられた文面ゆえ、クラブ名の紹介でご勘弁願いたく存じます。

ご紹介をいただいたクラブは、大宮シティロータリー・クラブ(吉田耕之会長)、岩槻ロータリー・クラブ(鈴木 隆会長)、春日部西ロータリー・クラブ(三輪俊行会長)でした。

職業奉仕部門

職業奉仕部門委員長 丹井 亮一



奉仕プロジェクト部門セミナーは例年の通り本会議に引き続き各部門に分かれての分科会が開催されました。職業奉仕部門分科会では、奉仕プロジェクト担当諮問委員大塚信郎パストガバナーより、「奉仕プロジェクト」を見直すべく貴重な講演をして頂きました。昨年度の分科会では、地区職業奉仕委員会、弁護士吉澤俊一委員による「暴力団排除条例」について講演を開催し、本年度の分科会では元東京地検特捜部検事という大変な経歴をお持ちで、現川口公証人役場に在籍し川口RC所属小高雅夫会員による講演を開催いたしました。2年に続けて司法に携わる方の講演をお願いした背景には、やはりロータリアンの根底は企業のコンプライアンスつまり企業の社会的責任を常に念頭になければなりません。ロータリーでは創設当初より、事業と専門職における高潔性を重

視し且つ、すべての取引において高い倫理基準を守るよう尽力することが提唱されております。混迷する現代においてロータリアン一人一人が本セミナーに参加することにより更なる高い倫理基準を磨き上げて頂きたく小高雅夫会員の講演を実施いたしました。その一例が「節税は大いに結構。しかし脱税はNO!!」というテーマでお話しをされ、ごく当たり前のことが大手企業でさえ守られていないという実態を例にお話しをして頂き、私達は権威あるロータリークラブの一メンバーであるという責務のもと、是非「真実かどうか」を忘れずに日々経営活動に精進されることを本年度職業奉仕委員会より提唱させていただきます。



奉仕プロジェクト部門セミナー 国際奉仕部門分科会報告書

国際ロータリー第 2770 地区 国際奉仕部門委員長

伊藤 公仁

15:00 第1本会議に続き戸田市文化会館
ホールにて始められました。

・ご挨拶

奉仕PJ担当諮問委員 PDG大塚信郎

・挨拶メンバー紹介

国際奉仕部門委員長 伊藤公仁

・講師紹介

国際奉仕部門委員長 伊藤公仁

・講話

助産師 小村陽子様



1998年から4年間JICAの専門家としてフィリ
ピン他海外で助産師として活躍。

助産師の目からの現地の子供たちへの教育事例

や奉仕活動の報告で、具体的かつ示唆に富んだ興
味深い内容でした。

・国際奉仕委員会 委員長 阿部朋博

国際奉仕プロジェクトについて

岩槻中央RC 瀧田和雄様

国奉活動に目覚めた事例

フィリピン：ヴァレンズエラ西RCとの

国際奉仕活動支援を通じて感じたこと

・国際交流委員会 委員長 小山寿行

国際交流関係の行事のご案内

春日部南RC 野口会長

最近姉妹クラブになった事例

タイ：メイチャンRCとの姉妹クラブ結成

までの道のりを報告

・まとめ 国際奉仕部門委員長 伊藤公仁

「夢と感動を届けた麻田メモリアルフライト」
の特別講演から始まり、充実した内容の奉仕プロ
ジェクト部門セミナーでした。

本セミナーを参考にすべてのクラブが国際奉仕
に携わっていただければ幸いです。ご参加のみな
さま、有難うございました。

「ロータリー財団部門セミナー」の報告

ロータリー財団部門委員長

井原 實

7月27日の土曜日に「さいたま共済会館」にお
いて渡邊年度の「ロータリー財団部門セミナー」
を開催いたしました。当日は、13時30分点鐘で
203名の会員の方の登録を頂き、好評の内に終了
することが出来ました。

基調講演は、ロータリー平和フェロー第2期
生として2003-05年に英国ブラッドフォード大
学で紛争解決学の修士号を取られて、国連、ユ
ニセフで活躍され、現在はWHOに勤務されてお
られる福原（旧姓 岸谷）美穂様から、「ロータ
リー世界平和フェロー、そして国連職員として働

く」というテーマでお話
を頂きました。NPO法
人でイラクの難民キャン
プで支援事業をしていた
ことから、ロータリー平
和フェローに応募し、英
国で2年間研究しながら、TV朝日の報道ス
テーションのレポーター

として活躍され、卒業後は、国連パレスチナ難民
救済機関、ユニセフNY本部、ユニセフ東日本大



震災緊急支援本部（宮城県での復興支援活動の統括）、WHO健康開発総合研究センター（神戸）など、多方面に渡り八面六臂の活躍をなさった経験談、財団奨学生に向けて「国際機関で働くための助言、最後は「物の答えは一つではない」と締めくくられました。当日は著書の「イラクの戦場で学んだこと」（岩波ジュニア新書）を販売しましたが60冊が完売となりました。また、当日の講演内容は1冊100円で配布出来る事になりました。

今年度は「未来の夢計画」が全世界で適用開始となるので、パイロット地区として3年の経験がある2770地区では比較的スムーズに対応出来る



と思いますが、更に進化させた取り組みも求められています。パイロット地区の3年間では新地区補助金と呼んでいたものが、「地区補助金」と名前を改めて、地区補助金運営委員会で扱われる事になりました。また、財団補助金の申請、運用、集結（報告）までを管理する資金管理委員会が新設されました。各委員会委員長より今年度の活動方針の説明を行い、各クラブの皆さんにはご理解頂けたものと思います。

最後に、渡邊ガバナーより講評を頂き、会場からの質問に応え、北RI理事からロータリーの目的の文章の構成と背景について説明して頂いて終了しました。



管理運営部門セミナー報告書

管理運営部門委員長

宮澤 英修

先日は猛暑の中セミナーにご参加頂きましてありがとうございました。

最近ロータリー全般で言われている事の一つとして、せっかく新会員として入会しても早くやめしてしまう会員が多くいるのが現状です。

新会員の研修はクラブの責任と認識して頂き、それぞれのクラブで行って頂く必要があります。その事により必ず全会員の出席率を向上させることができます。

例会が楽しい、ためになる卓話、おいしい料理などがあれば、出席率は上がります。逆に放っておけば下がってしまいます。

魅力あるクラブ、活力あるクラブ、充実したクラブにするためには何が必要であるかを考えたいと思います。楽しみで待ちきれない例会、ロータリーに入りたくなくなるような例会にするにはどうし



たら良いのかをテーマといたしました。

効果的なクラブにするためには、今まで停滞していたものが活発に機能する事にあります。

そのためには工夫が必要です。休んだ会員がいたら次の例会に来やすいような心配りをするなどの努力も必要となるかと思います。各クラブの最も適した方法を協議され、是非実践、継続をお願いします。

いたします。

続きましてR L Iですが、各会員各々自分がどれくらいロータリーの事を知っているのかが、R L Iに参加する事によってよくわかります。会員、全員にバッヂが付く様、各クラブの参加をお願いいたします。

当日のセミナーでは、上記の内容が、うまく伝えられたとは、思いませんが、是非、皆様のクラブの例会が、素晴らしいものになります様、御祈念申し上げます。



広報部門セミナー

広報部門委員長 江口 正史（川口南RC）

8月31日（土）、午後1時30分より、川口市民ホール・フレンディアに於いて、各部門の最後を飾り、広報部門セミナーを開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、地区役員並びに各クラブ会長、広報委員長の皆様を中心に、160名余の方々にご出席を賜りました。



今年度のセミナーは「ロータリーのブランディング、公共イメージ向上」を骨子に、多くの広報部門関係地区役員に講話と体験談を語っていただきました。

まず、渡邊ガバナーが広報の目的と、ロータリアンがロータリーを学び、理解する、そして説明できるようにする重要性を述べられ、岩渕研修リーダーからは、R I戦略計画の第3の優先項目＝公共イメージと認知度の向上と、その5つの目標について、判りやすくお話をいただきました。

次に、基調スピーチとして三國担当諮問より、効果的な広報とロータリアン各自が広告塔となるべく、実践論が語られました。

この後、午後の眠気冷ましとも言える特別講演となり、大蔵流狂言師・善竹富太郎先生の狂言劇を鑑賞し、終了後、参加者全員で笑い方の実践講習を受け、最後にガバナー、研修リーダー、諮問のお三方が、実際に狂言の能面を着けての発声練習（写真）を行い、しばし日本の伝統芸能に触れ

ていただきました。



後段は、部門の江口よりロータリーのブランディングと部門活動、特にクラブと地区のホームページの効果的、機能的な運用について説明とお願いを申し上げ、続いて高橋委員長からスクリーン上に地区H.P.を開き、R IのH.P.並びに地区H.P.の「会員の広場」、「クラブからのご案内」等について、具体的に運用方法の説明を行い、更に各委員より経験に基づいた話が熱く語られる中、盛会裏に終了いたしました。

プログラムはなるべく短時間で、中身の濃い工夫を致しましたが、何より聴講の皆様全員が最後まで熱意を以って、セミナーに臨んでいただいた事に感謝申し上げ、報告と致します。



新世代（青少年）プログラムにクラブで表彰を

新世代（青少年）奉仕部門 RYLA 委員会 委員長 染谷 良雄（吉川RC）

第5の奉仕部門として新世代部門が昨年の規定審議会に於いて青少年奉仕部門に変更されたことはご承知の事と思いますと共に、渡邊和良ガバナーは地区活動方針「奉仕の心を行動に移そう」と発信されました。

さてRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）活動の目標は

- ・14歳～30歳までの若者を対象
- ・ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを明らかにすること。
- ・責任ある有能な青少年リーダーとなる方法を身に付けるよう、将来の指導者に対して効果的な研修を与えること。
- ・奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供します。
- ・青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を奨励すること。

【青少年リーダーとして地域社会に尽くしている多数の青少年を公に表彰して下さい】

例・クラブ例会または周年記念日・夜間例会。

【今年度RYLA研修地は、熊本県阿蘇市YMCA研修施設に確定】

30歳までの青少年若者を対象に責任ある有能な青少年リーダーとなる方法を身に付けるような研修を行い、その中で奉仕、高い道徳的基準、ロータリーの価値観を学ぶ研修会を熊本県阿蘇市YMCA研修施設において2014年4月19日～21日と3日間開催いたします。参加要請はクラブから推薦で支援と関心が重要です。RYLAの実施においては、ロータリークラブは欠かせない存在です。地区委員会はクラブからの推薦をお待ち申し上げます。

詳細については各クラブへ10月中旬頃ご案内申し上げます。



フィリピン国際奉仕プロジェクト参加報告

国際奉仕委員会委員長 阿部 朋博

「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」。と世界人権宣言第一条に謳われている。今回のフィリピン国際奉仕プロジェクト視察ツアーの目的は、「人としてどう生きるか？」を探索する旅でもあった。

平成25年9月15日から18日までの4日間で総勢42名(過去最大参加数)の精鋭かつ志を持つ皆様でフィリピンに訪問させて頂きました。まずもってご参加頂きました皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

9月15日午後19:00より「CHINAPLACE」レストランにて日本側40名フィリピン側32名総数72名の参加で支援金授与式及び懇親会を開催させて頂きました。過去の反省を踏まえ支援金は手渡しが一番間違い無いと言う事で今回はすべて現金での手渡しとさせて頂きました。

いつもフィリピン側のご接待にあやかってしまう懇親会ですが感心させられるところは余った食事は残すところなく皆様お持ち帰りになるところです。



9月16日午前08:00~09:00発で6グループに分かれ各支援先の視察に現地ロータリアンの方に乗って訪問いたしました。健康、医療、生活向上、教育、様々な場面で国際奉仕プロジェクト支援活動を行っています。今回初訪問の皆様が15名いらっしゃり、今後のプロジェクトの研究視察を目的に参加された方の言葉です。現場を見て「やってみよう」という気持ちが湧いたとの事でした。奉仕プロジェクト部門セミナー時にお呼びした小村陽子先生も同じ言葉「やってみよう」をおっしゃっていました。

正に「百聞は一見にしかず」です。平成26年2月末に検証ツアーを実施しますのでご興味のある皆様

は是非ご参加ください。



9月17日午前9:00発で今回初の試みのトンド地区旧スモーキーマウンテン視察研修を行いました。現在はパヤタス地区にスモーキーマウンテンが移動し政府の管理下におかれ中々視察が難しくなり旧スモーキーマウンテンに訪問しました。第一印象は植物が生息する緑の小山? 一歩踏み入ると「臭い」ぬかるみの下はビニール等のゴミの上に土が植物がそして犬、鶏、人が住んでいます。△を想像して下さい。底辺部分は雨が降ると水浸しになるのでだんだんと住む場所は頂点付近になるスモーキーマウンテンもそうでした、頂上付近に人が住んでいるのです。人間の知恵とはたいしたもの。劣悪な環境のなかでも少しでも良い環境を求めて試行錯誤する。国際奉仕プロジェクトの原点を見たような気がしました。

「フィリピン」という1つの国を通して世界の様々な課題に触れ、「人としてどう生きるか?」ということを考えさせられた旅でもありました。



ころみ学園のワイン醸造所 ～ココ・ファーム・ワイナリーを訪ねて～

大宮RC奉仕プロジェクト委員長 徳山 義行

平成25年度職業奉仕委員会主催日帰り旅行
を9月11日に開催しました。

午後1時30分到大宮をバスで出発、栃木県に
ある足利学校を見学したあと目的地ころみ学
園を訪問しました。

足利学校は、日本最古の学校とよばれ、創建
は室町時代にさかのぼります。1549年宣教師
フランシスコ＝ザビエルにより「日本国中もっ
とも大にして、もっとも有名な坂東の大学」と
世界に紹介され「学徒三千」と言われるほどで
あったそうです。

現在、茨城県水戸市の弘道館、大分県日田
市の咸宜園、岡山県備前市の閑谷学校と共に、
「近世日本の学問・教育遺産群」として世界遺
産登録を目指しています。

日本最大の藩校「弘道館」、近世学問・教育
の源流としての「足利学校」、日本最古の郷校
である「閑谷学校」、日本最大の私塾「咸宜
園」は、近世日本の学問と教育を代表する学び
の場であると紹介されています。

ころみ学園の初代園長川田 昇氏は、昭和

30年代に足利市内の中学校の先生をしておら
れ、担当は当時特殊学級と呼ばれた知的障害者
達でした。

先生は、子ども達の手が赤ちゃんのように柔
らかく白いことから、自分の身の回りのことす
べて親任せにしている。自ら何もできない子ど
も達の現状を見ると、このまま大人になると自
活できない思いから子ども達に体力を使って労
働することを奨励した。みんなで現在の地の山
地を切り開き、開墾しぶどうを栽培することに
した。汗まみれの子どもの手は、数年後には
、強くて逞しい手となり精神的にも成長し働
く喜びも手に入れたそうです。

以下ころみ学園の概要を掲示します。

- 1 所在地 栃木県足利市田島町616
- 2 敷 地 作業場として使用しているぶどう園
36,000㎡
しいたけのホダ場として使用している杉林
20,000㎡



3 支援対象者

年齢15歳以上の成人の知的障害者

4 定 員

生活介護：男・女 105名

施設入所支援：男・女 計90名

5、設立のねらい

私たちは40年余りにわたる知的障害児・者の教育と訓練という仕事から、経験的に次のようなことを学ぶことができました。

① 山の斜面を使って、「移動の訓練」が十分行える施設を作りたい。

変化にとんだ山の斜面で、身体を動かしながら働く作業や生活を通じて、適切な訓練を施すことができれば、たとえある年齢に達してしまった知的障害者でも、従来考えられていたよりも、はるかに大きな能力を引き出すことができる。



② 自然の中で「質素な生活」を大切にする施設をつくりたい。

ひもじさに耐えた後の食事のうまさ、暑さ・寒さに耐えた後の涼しさと暖かさ、疲れたあとの休息、眠さに耐えたあとの眠るよろこびなど、生きることの喜びを、山野の中の作業を通じて身体を通じて味わうことのできる生活の中から、自らの情緒を安定させ、やる気と耐える心とを自然に身につけることができる。

③ 土地の人たちとの生産の営みに深くかわり、互いに助け、助けられ、助けようとして生きる施設を作りたい。

ぶどう栽培・しいたけ栽培・植林・伐採・間伐・下草刈り等の作業を通じて助け合い、地域になくってはならない施設にしていこう。



公式訪問レポート

戸田RC 渡邊和良ガバナー公式訪問

例会日：平成25年7月22日（月）
会長：金子 洋太郎／幹事：日坂 敦夫



新年度を迎えて間もない7月22日に、渡邊和良ガバナーと12G谷口顕ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問を実施いたしました。例会前の懇談会では、金子洋太郎会長より本年度50周年を迎える戸田ロータリークラブの活動について説明をし、地区への要望などをお伝えさせていただきました。

例会では渡邊和良ガバナーより、「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」(ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES)という今年度のRIのテーマと、「奉仕の心を行動に移そう」という今年の「2770地区の運営方針」並びに「地区目標」についてお話ししました。

クラブ協議会では、戸田ロータリークラブのクラブ管理運営部門、奉仕プロジェクト部門、財団委員

会部門の各委員長より活動方針について報告をさせて頂き、渡邊和良ガバナーより暖かくも適切なご指導を頂戴することが出来ました。また、規定審議会の規約改定及び、今後の東北支援についてもご質問させていただきました。

米山奨学生や青少年交換についてクラブで積極的に受け入れるよう渡邊和良ガバナーから要請がありました。今回のガバナー訪問でご指導いただいた事を参考にさせて頂き、創立50周年を迎え歴史と伝統のあるクラブとして相応しい活動が出来るよう努力していきたいと考えております。渡邊和良ガバナー長時間有難う御座いました。

川口中央 RC

例会日：平成25年7月22日（月）
会長：阿部 徹／幹事：中村 勝文



ナイトクラブのため午後6時に、渡邊和良ガバナー、谷口 顕ガバナー補佐をお迎えし、例会に先立ち開催された懇談会では、終始和やかな雰囲気の中、少人数クラブの運営と会員増強について実のあるご指導を頂きました。

また例会では大変に判りやすい卓話を頂き、今後の活動についてのポイントを理解させていただきました。クラブ協議会におきましては的確なアドバイスを賜りまして、会員一同今後の活動への自信と勇気を頂くことが出来ました。ご指導ありがとうございました。

大宮北東 RC

例会日：平成25年7月30日（火）
会長：佐々木 直之／幹事：宮下 智世



7月30日、国際ロータリー第2770地区ガバナー 渡邊和良様、第4グループガバナー補佐 木本栄一様、地区副幹事 穂積邦之様をお迎えし、公式訪問例会及びクラブ協議会が開催されました。当日は、2013・14学年度ロータリー米山記念奨学生でマレーシア出身のイマンさんと翌31日にメキシコへ出発する、青少年交換派遣生 山崎千尋さん、お母様 佳奈さん、弟の輝君が出席され、和やかなムードでの公式訪問例会となりました。渡邊ガバナーには、率直な視点と和やかな語り口調で出席全会員と話をされ丁寧なご指導と励ましを頂戴致しました。

また、一日を通して新会員や学生達にも特に気を配られ、積極的に会話をされていたのが印象的でした。とても楽しく、有意義な時間を過ごす事が出来ました。

渡邊ガバナー、木本ガバナー補佐のご健康と益々のご発展を祈念し、公式訪問レポートと致します。

大宮中央 RC 渡邊和良ガバナー公式訪問レポート

例会日：平成25年8月6日（火）
会長：熊木 広光／幹事：飯野 忠



8月6日、渡邊ガバナー・濱野ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催いたしました。

会長・会長エレクト・幹事との懇談会では、会員維持増強に関して、魅力あるクラブ運営や効果的な奉仕活動についてご指導頂きました。増強に関しては今年度純増5名をお約束し、現在0名の女性会員をどのように増やしていくかをクラブとして早急に検討していく旨のお話をさせていただきました。

例会に先駆け行いましたクラブ協議会では、各委員長より方針・計画についてご報告申し上げ、渡邊ガバナーより適切なご指導と講評を頂き、クラブの活性化に向けた運営の方向性を示していただいたように感じます。

例会では、国際協議会の様子を交え、RI会長方針・地区運営方針について説明を頂きました。世界的な会員減少の現状及びポリオ撲滅へ向けた取り組み等に関してご説明頂き、ロータリー活動の難しさや時代に即したクラブ運営等を考えさせられました。また、本年度は公式訪問において3名の新会員を迎えることが出来、渡邊ガバナーに直接ロータリーバッジを付けて頂いたことに関しまして非常に嬉しく思います。

その後の懇親会では質疑応答を交え、和やかな時間を過ごさせて頂きました。当日は、大宮南RCに続いての公式訪問で、大変お疲れだったと思いますが、貴重なご指導を頂き有難う御座いました。また今後とも宜しくお願い致します。

幸手 RC ガバナー公式訪問報告書

例会日：平成25年8月7日（水）

会長：高野 優／幹事：森本 勇



平成25年8月7日(水)渡邊和良ガバナー、多田和男ガバナー補佐をお迎えし公式訪問例会を開催いたしました。

例会に先立っての懇談会では、会長、幹事、会長エレクト、ガバナー補佐を交えて我クラブの事業計画について熱心にご指導頂きました。

中でも、会員増強については職業分類の見直しから手を付けられたらどうだろうかとの具体的なご指導を頂き大変参考になりました。そして渡邊ガバナーの増強に対する強い思いを感じることができました。

例会では、新入会員にロータリーバッジを付けて頂き卓話では、プロジェクターを使って会員に少し

でも理解できるよう配慮されながら話され感謝いたします。

クラブ協議会では各委員長の年度計画方針発表に的確なご指導とアドバイスを頂きました。また、茶話会形式の懇談会では、お疲れであったにも拘らず参加して頂き会員一同、有意義な一日を送らせていただきありがとうございました。

最後に渡邊和良ガバナー、多田和男ガバナー補佐に心より感謝申し上げますと共にこれからもご活躍とご健康をお祈り申し上げ、ガバナー公式訪問の報告とさせていただきます。

さいたま新都心 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年8月19日（月）

会長：片瀨 重幸／幹事：中村 光宏



8月19日(月)、渡邊ガバナー、第2G小山ガバナー補佐、渡邊地区副幹事をお迎えして武蔵野銀行与野支店2Fで行われました。

懇談会は会長・幹事その他、大熊会長エレクト、渋谷副幹事が同席し和やかに行われました。

例会では、新会員入会式、そしてガバナー卓話では、サンディエゴ国際協議会の様子をプロジェク

ターの画像を中心に説明され、その後、今年度地区の活動方針を熱心に解説されました。

例会終了後、会場レイアウトを変えてクラブ協議会を開催。クラブ奉仕委員会より順に今年度の活動方針を発表し、ガバナーより貴重なご意見ご指導を頂戴致しました。

心より感謝申し上げ、公式訪問報告とさせていただきます。

川口むさしのRC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年8月21日（水）
会長：福世 一明／幹事：夏目 浩志



歓迎 渡邊和良ガバナー公式訪問

平成25年8月21日(水)、川口むさしのロータリークラブのガバナー公式訪問は川口グリーンセンターレストラン赤柴にて渡邊ガバナー、内田地区副幹事、谷口ガバナー補佐をお迎えして行われました。渡邊ガバナーは来日して間もない留学生アドリアン君と流暢な英語で会話をして場を和ませていただきました。

例会ではプロジェクターを使いわかりやすい講話をいただきました。クラブ協議会においては各委員会に様々な助言を頂戴し大変有意義な公式訪問とすることができました。これからもご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。誠にありがとうございました。

杉戸 RC・杉戸中央 RC 合同 ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年8月22日（木）
杉戸RC 会長：渡辺 孝／幹事：田中 昌男
杉戸中央RC 会長：細井 健司／幹事：折原 弥五郎



8月22日（木）、杉戸RC・杉戸中央RC合同のガバナー公式訪問が行われました。

ここ数年は、毎年順番に担当クラブが変わり、今年度は杉戸RCクラブが幹事クラブとなりました。会場は、杉戸RCクラブの例会場である埼玉りそな銀行杉戸支店の会議室となり、渡邊和良ガバナーと両クラブの会長・幹事・会長エレクトとの懇談会は、支店長室をお借りして行いました。合同例会では、

渡邊ガバナーのご挨拶の後に、ロンドンバートンRI会長がサンディエゴで行ったスピーチのDVDもを見せていただきました。又、クラブ協議会では各クラブの委員長による発表の後、渡邊ガバナーより講評をいただき、知識豊富な渡邊ガバナーからの厳しくも温かみのあるアドバイスを頂きました。又、最後に栗原第6グループガバナー補佐からも講評をいただき、和やかな雰囲気の中で、渡邊ガバナーの公式訪問は終了となりました。

三郷 RC ガバナー公式訪問 会長挨拶

例会日：平成25年8月23日（金）
会長：中田 勝久／幹事：根岸 信一郎



8月23日渡邊和良ガバナー、尾崎和男地区副幹事、木幡ガバナー補佐を迎えカバナー公式訪問例会が三郷市商工会館にて開催されました。

例会前の懇談会では出席率を上げる為にどのような方法があるか懇切丁寧にアドバイスをいただきました。また、例会はクラブ協議会を行い、各委員会に懇切丁寧な指導およびアドバイスをいただき本当にありがとうございました。

例会終了後はソフトドリンクにて懇談を行い5時過ぎに散会致しました。これからもガバナー公式訪

問だけでなく通常の時でもご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

川口モーニング RC

例会日：平成25年8月24日（土）
会長：五十幡 健／幹事：本多 信太郎



8月24日(土) 渡邊和良ガバナーそして第11グループ山口宣道ガバナー補佐をお迎えして公式訪問を開催させて頂きました。

例会に先立ち朝7時より、渡邊和良ガバナー、山口宣道ガバナー補佐、会長、幹事、会長エレクトとの懇談会が行われました。

クラブの現況を説明し、当クラブは前年度から会員増強を図り、各世代のバランスがよいとおっしゃっていただき、また若い世代が活躍できるクラ

ブ運営をするようアドバイスをいただきました。

8時例会開始、新会員1名の入会式を行い、渡邊ガバナーには新会員及び今年度入会者に対しバッヂを付けていただき、ありがとうございました。

ガバナー卓話では、RI会長方針や地区方針をパワーポイントで詳細に説明をいただきました。

その後のクラブ協議会では、各委員長が今年度の活動方針を発表し、担当委員が詳細を説明し、ガバナーよりご指導をいただきました。また、当クラブの協議会は、原則全員参加、そして全員が何かしらのコメントをしました。入会1、2年の会員も抱負を語り、熱気のある協議会を開催することが出来ました。

渡邊和良ガバナー、早朝よりの公式訪問に心から感謝申し上げます。

三郷中央 RC

例会日：平成25年8月27日（火）
会長：見付 春雄／幹事：谷津 茂男



8月27日(火)に渡邊和良ガバナーと木幡毅ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催しました。到着予定時間より早めに到着されましたので、長めの会長・幹事懇談会となりましたが、クラブからの要望、また問題点について多くの有意義な話し合い、並びにご指導をいただくことができ非常に感謝しております。それを踏まえてより素晴らしい

クラブに発展していこうと決意しています。

上尾西 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年8月28日（水）
会長：岡田 栄一／幹事：斉藤 一雄



渡邊和良ガバナー、福田剛紀副幹事、第五グループ星野一雄ガバナー補佐、本田守グループ幹事をお迎えして、例会に先立ち、正副・会長・幹事4名と渡邊ガバナーと星野ガバナー補佐・本田グループ幹事との懇談会を行ないました。

当クラブの中長期計画、特に会員増強維持について今後の目標とクラブ会長の計画作りについてご指導いただきました。

例会では、新会員の福崎会員、青山会員、原会員三名の渡邊ガバナーによる盛大なる入会セレモニーが行われました。又、パワーポイントを使用して世界大会の模様等のご説明を頂きました。

例会後のクラブ協議会では、19委員会全員の発表を聞いて頂き2時間10分の長時間にも関わらず全委員会には適切なアドバイスを頂き有難うございました。

最後に懇親会では会員一人一人と会話と握手をして頂き、深く、深く感謝申し上げます。

次回、お会いする時を楽しみにしております。

春日部西 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年8月29日（木）
会長：三輪 俊行／幹事：佐藤 松夫



8月29日 渡邊和良ガバナー、栗原偉憲ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会をフラールガーデン春日部にて開催致しました。例会前の懇談会では会長・幹事・次年度会長・恵川次年度地区幹事を交え、会員増強などについてご指導頂き、大変感謝致します。例会ではRIの方針を展開するにあたり有意義な卓話を拝聴させて頂きました。クラブ協議会では、各委員長の年度計画方針発表でいろいろな難問や疑義に対して的確なご指導とご助言を賜りました。また、栗原偉憲ガバナー補佐の講評を頂きクラブ会員共に、この一日が春日部西クラブ発展に大きく繋がる一日であると確信しました。

岩槻東 RC 公式訪問例会を終えて

例会日：平成25年9月3日（火）
会長：藤堂 昇／幹事：山崎 和雄



残暑厳しい9月3日、渡邊ガバナーをお迎えしての公式訪問例会が行われました。早々にお越しいただいて懇談会は、フレンドリーにクラブの事情に対しての適切なアドバイスを頂きました。

例会のパワーポイントでは国際協議会の様子や田中直前RI会長のお陰もあり、晩餐会では一番前の席に座れた事など、スペイン語、英語の堪能なガバナーならではの体験をなされたと伺いました。

クラブ協議会席では、部門毎の発表の後、単刀直入の講評をして頂き、会員からも熱心に質問も出て予定時間をオーバーするほどでした。兎も角、渡邊ガバナー、木本ガバナー補佐、暑い中お疲れ様でございました。ご指導有難うございました。

越谷北RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月4日（水）
会長：石川 輝次/幹事：吉澤 晴雄



9月4日（水）、渡邊和良ガバナー、小暮進勇ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会を開催いたしました。当日は100%出席例会を目標に、出席会場委員会が中心となり、早くから全会員に出席の呼び掛けを致しました。

例会に先立ち、会長、幹事、会長エレクト、副幹事同席のもと、和やかにクラブの現状をご指導頂きました。

ガバナー卓話ではプロジェクターを使って運営方

針を詳細に説明して頂きました。

その後、クラブ協議会に移り各委員長の事業計画の発表と説明後にガバナーから講評を頂き、最後に小暮ガバナー補佐から講評を頂き、無事公式訪問例会が終了致しました。

渡邊ガバナー、小暮ガバナー補佐、誠にありがとうございました。

さいたま中央 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月5日(木)
会長：芝田 勝孝/幹事：三浦 豊代



ガバナー 渡邊和良様と第2グループガバナー補佐で当クラブの会員 小山一宏さんをお迎えして、地区33番目の公式訪問が実施されました。

1時間の懇談会では、クラブの活動、方針についてご指摘や助言を頂戴しました。

卓話では、今年度R.I会長のテーマの話やプロジェクターを使用した、世界大会の様子を、活動方針を交えて説明いただき、クラブ協議会では、各委員長の事業計画の発表に対して、ガバナーの講評と各委員会の本来の目的と活動について、和気あいあい

とした歓談形式で、話し合いと指導をいただきました。

計4時間30分という時間を費やしていただき、心よりお礼を申し上げますとともに、健康に気をつけて、これからのご健闘をお祈りしております。

浦和北東 RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月10日（火）
会長：堀口 文治／幹事：大熊 勝巳



9月10日（火）、渡邊和良ガバナーの公式訪問を賜ることを会員一同楽しみにし、お迎えいたしました。例会では、今年1月に行われた国際協議会の様子を当時の写真を通して詳しく御報告頂き、ロータリーのグローバルな一面を分かり易くお話し頂きました。また、クラブ協議会では委員会ごとに的確なご指導を頂きました。そして、懇親会では渡邊ガバナーのお人柄で会員との親交も深められ、とても意義のある楽しい時間を過ごせました。感謝申し上げます。小山ガバナー補佐、内田地区副幹事、大変お世話になりました。

蓮田 RC ガバナー公式訪問報告

例会日：平成25年9月11日（水）
会長：古壕 明人／幹事：加藤 治



9月11日（水）渡邊ガバナー・多田ガバナー補佐・斉藤地区副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

ガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事、会長エレクトによる懇談会ではクラブの現状に対し、適切なアドバイスをいただき例会ではプロジェクターによる活動方針・重点目標と国際会議の様子についてエピソードを交えての卓話を興味深く拝聴致しました。今後の活動に生かしてまいりたいと思います。

新会員7名に対しロータリーバッジの着装を賜りクラブ協議会では各委員長に実践的な講評をして頂

きました。

最後に多田ガバナー補佐より所感の発表があり、有意義な公式訪問となりました。

渡邊ガバナー、多田ガバナー補佐有難う御座いました。

岩槻中央RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月11日(水)
会長：小宮 勇 / 幹事 中里 仁



9月11日 市民会館いわつきにて、渡邊 和良ガバナー、木本 栄一ガバナー補佐をお招きして、午後5:00より懇談会を中里幹事、島村会長エレクト、阿津沢次年度幹事にてクラブの現況報告を行い、約1時間懇談会をもちました。クラブ協議会において各担当委員より事業計画の発表と現況報告を行い、渡邊ガバナー、木本 栄一ガバナー補佐より多くの

貴重な参考意見を聞かせて頂き、今後のクラブ活動運営に取り組みたいです。例会においてロンD.バートン会長のDVDによる卓話を頂きました。最後に歓迎懇親会では会員と親しくご歓談いただき有難う御座いました。

久喜菖蒲RC ガバナー公式訪問を終えて

例会日：平成25年9月12日(木)
会長：野口 はやみ / 幹事：松崎 宏



9月12日(木) 緊張をしながら迎えましたガバナー公式訪問の日、渡邊ガバナー、多田ガバナー補佐とも10:30には例会会場にお越しになりました。「早めに始めましょう。」と云うガバナーの言葉で幹事、会長エレクトを交えた5名の懇談会はガバナーの和やかでお話しやすい人柄に緊張感も解れ、クラブの運営、奉仕活動、増強等についてご意見を頂きました。

例会ではRIや地域の方針、国際協議会のご様子をお聞かせ頂きました。

クラブ協議会に於きましては、各部門別に細やかで、具体的なアドバイスを頂き厳しさの中にも、とても温みのある協議会でした。

ガバナー、ガバナー補佐をお迎えしての懇親会には、テーブルごとに廻られて楽しそうなお話に花が咲いておりました。当クラブにとって、とても有意義な公式訪問でした。

追伸

翌朝7時50分にガバナーから電話がありました。
「昨日はお疲れになったでしょう。少し厳しかったですか。これからも頑張ってください。」
と本当にお優しい方です。有り難う御座いました。

ロータリー財団

大口寄付 44,218,625
ベネファクター森田 武司
(大宮北東)
平成25年7月25日

大口寄付 30,804,725

半田 昭雄
(浦和北)
平成25年7月4日

大口寄付 21,100\$

竹ノ谷 光美
(川口南)
平成25年9月4日

大口寄付 16,250\$

岡庭 明
(三郷)
平成25年7月29日大口寄付 12,100\$
ベネファクター中川 高志
(大宮)
平成25年7月30日

M・P・H・F(7)

星野 一雄
(上尾西)
平成25年8月21日

M・P・H・F(7)

山崎 秀夫
(上尾西)
平成25年8月21日

M・P・H・F(6)

土屋 與之
(久喜菖蒲)
平成25年8月29日

M・P・H・F(6)

正倉 勝治
(久喜菖蒲)
平成25年8月29日

M・P・H・F(6)

木本 栄一
(大宮西)
平成25年9月13日

M・P・H・F(5)

北島 修一
(浦和北)
平成25年8月29日

M・P・H・F(4)

川井 大輔
(草加松原)
平成25年8月30日

M・P・H・F(3)

榎本 擴
(浦和北)
平成25年8月1日

M・P・H・F(3)

山岸 平二
(浦和北)
平成25年8月1日M・P・H・F(3)
ベネファクター多田 和男
(久喜菖蒲)
平成25年8月29日

M・P・H・F(2)

岩城 健治
(浦和北)
平成25年8月1日

M・P・H・F(2)

会田 小弥太
(草加松原)
平成25年8月20日

M・P・H・F(2)

河井 孝夫
(草加松原)
平成25年8月30日

M・P・H・F(2)

篠宮 時雄
(草加松原)
平成25年8月30日

M・P・H・F(2)

長谷部 健一
(草加松原)
平成25年8月30日

M・P・H・F(2)

林 和弘
(春日部西)
平成25年9月2日

M・P・H・F(1)

関根 隆光
(岩槻東)
平成25年8月27日

M・P・H・F(1)

菊池 和彦
(岩槻東)
平成25年8月27日

M・P・H・F(1)

古澤 建治
(浦和北)
平成25年8月1日

M・P・H・F(1)

八木 光雄
(浦和北)
平成25年8月1日

P・H・F

浅見 勲
(桶川イブニング)
平成25年7月30日

P・H・F

篠原 早門
(浦和北)
平成25年8月1日

P・H・F

井川 潤
(浦和北)
平成25年8月29日

P・H・F

松本 眞彦
(草加松原)
平成25年8月30日

P・H・F

三浦 守
(大宮)
平成25年8月30日

P・H・F

浅川 実
(栗橋)
平成25年9月5日

P・H・F

岩上 暢夫
(春日部西)
平成25年9月18日

ベネファクター

清村 忠雄
(越谷東)
平成25年9月13日

ベネファクター

本橋 潔
(戸田西)
平成25年8月30日

米山功労者

米山功労者メジャードナー (43)

津島英世
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者メジャードナー (33)

森田武司
(大宮北東)

平成25年7月4日

米山功労者メジャードナー (25)

岡庭 明
(三郷)

平成25年8月21日

米山功労者メジャードナー (15)

井橋吉一
(越谷)

平成25年8月29日

米山功労者メジャードナー (15)

三國 明
(春日部西)

平成25年9月2日

米山功労者メジャードナー (13)

藤池誠治
(大宮西)

平成25年8月28日

米山功労者メジャードナー (11)

三澤春樹
(上尾北)

平成25年7月19日

米山功労者メジャードナー (10)

正倉勝治
(久喜菖蒲)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (9)

島根常二
(越谷東)

平成25年8月2日

米山功労者マルチプル (9)

小山 修
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (9)

田中和郎
(草加松原)

平成25年8月30日

米山功労者マルチプル (8)

酒井由雄
(岩槻東)

平成25年8月30日

米山功労者マルチプル (8)

星野一雄
(上尾西)

平成25年8月21日

米山功労者マルチプル (7)

土屋與之
(久喜菖蒲)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (7)

長谷川吉昭
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (6)

林 和弘
(春日部西)

平成25年9月2日

米山功労者マルチプル (6)

萩原秀咲
(岩槻東)

平成25年8月30日

米山功労者マルチプル (5)

榎本武司
(上尾北)

平成25年7月19日

米山功労者マルチプル (5)

矢部一彦
(上尾北)

平成25年7月19日

米山功労者マルチプル (5)

高山 晟
(越谷東)

平成25年9月13日

米山功労者マルチプル (5)

石出幸一
(三郷)

平成25年8月21日

米山功労者マルチプル (5)

長谷川吉昭
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (4)

渡辺 正
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (3)

柴田 悟
(三郷)

平成25年8月21日

米山功労者マルチプル (3)

多田和男
(久喜菖蒲)

平成25年8月29日

米山功労者マルチプル (3)

河井孝夫
(草加松原)

平成25年8月30日

米山功労者マルチプル (3)

篠宮時雄
(草加松原)

平成25年8月30日

米山功労者マルチプル (2)

根岸 誠
(鳩ヶ谷)

平成25年8月22日

米山功労者マルチプル (2)

増田 徹
(川口北)

平成25年9月19日

米山功労者マルチプル (2)

福田和子
(大宮西)

平成25年8月28日

米山功労者マルチプル (2)

瀬田雄一
(大宮東)

平成25年9月9日

米山功労者 (1)

杉中尚平
(上尾北)

平成25年7月19日

米山功労者 (1)

小沢 孝
(大宮西)

平成25年8月28日

米山功労者 (1)

鈴木茂光
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者(1)

戸張 滉
(吉川)

平成25年8月29日

米山功労者(1)

岩瀬雄一
(大宮)

平成25年8月30日

準米山功労者

廣田和江
(吉川)

平成25年8月29日

新
会
員野原浩二
(越谷)平成25年7月30日入会
(株) 栃木銀行
地方銀行深江瑞枝
(蓮田)平成25年7月31日入会
日信土地(株)
不動産売買清水健一
(大宮中央)平成25年8月6日入会
(株) ウチダ
産業廃棄物処理業長岡祐樹
(大宮中央)平成25年8月6日入会
飲食業山本英一
(大宮中央)平成25年8月6日入会
アシマ(株)
警備業栗原正生
(蓮田)平成25年8月7日入会
(有) 彩々楽
和食前田秀一
(浦和)平成25年8月9日入会
(株) 現代アド・エージェンシー
広告代理店小野 卓
(さいたま新都心)平成25年8月19日入会
(株) ヨコハマタイヤジャパン
タイヤ販売秋葉功史郎
(蓮田)平成25年8月21日入会
秋葉建設(株)
設備工事斉藤清和
(蓮田)平成25年8月21日入会
つばさ観光バス(株)
観光バス島村 功
(蓮田)平成25年8月21日入会
島村社会保険労務士事務所
社会保険労務士高田江身子
(川口むさし野)平成25年8月21日入会
高田江身子税理士事務所
税理士静谷雅人
(川口モーニング)平成25年8月24日入会
(株) 静谷建築設計
法律・サービス(一級建築士)青柳和義
(春日部イブニング)平成25年8月28日入会
朝陽商会(株)
建築設備業関根浩明
(大宮)平成25年8月28日入会
リコージャパン(株) 埼玉支社
事務機器販売荒川直樹
(川口東)平成25年9月3日入会
(株) 大樹エンジニア
建築浅野宜勝
(浦和北)平成25年9月4日入会
(株) 協和テック
特殊印刷加藤盛也
(越谷東)平成25年9月12日入会
(株) プロシード
不動産業

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。

松澤良一 名誉会員
(大宮)平成25年8月8日
享年82歳

文庫通信

(312号)

◆ 講演より ◆

- ◎ 「日本人が知るべき、日本人の精神・美しさ・誇りとは…」
竹田恒泰 2013 6p (D.2600 地区大会報告書)
- ◎ 「チーム力」
柿本倫明 2013 5p (D.2600 中信第二グループIM報告書)
- ◎ 「『超』ものづくりへの挑戦ーこれからの100年をデザインする」
奥山清行 2012 27p (D.2550 地区大会記念誌)
- ◎ 「動物と人 共に生きる」
伊藤年一 2012 7p (D.2750 インターアクト年次大会報告書)

- ◎ 「思いやりの気持ちが平和をつくる」
紺野美沙子 2013 2p (D.2760 地区大会記録誌)
- ◎ 「進化するX線技術と社会へのインパクト」
村松康司 [2013] 2p
(D.2680 西播第2グループIMReport)
- ◎ 「私の登った外国の山々」
渡辺玉枝 2013 4p
(米山梅吉記念館館報 21号)
- ◎ 「『荒城の月』原曲」 岡村 健 2012 4p (福岡南 R. C. 会報)
- ◎ 「『故郷：ふるさと』～柳の下のように?」 岡村 健
2012 6p (福岡南 R. C. 会報)
[上記申込先：ロータリー文庫]

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目標 純増	通算 純増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第一グループ	浦 和	112	1	113	1	1	6	5	87.00	33	33
	浦 和 東	81	3	80	3	-1	4	0	95.00	6	4
	浦 和 南	25	0	25	0	0	3	0	94.45	8	3
	浦 和 中	35	2	35	2	0	3	0	88.18	30	39
	浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	0	85.33	39	27
	第1グループ計	278	13	278	13	0	21	5	89.99		
第二グループ	浦 和 北	71	6	69	6	-2	7	2	80.95	55	52
	さいたま中央	49	2	49	2	0	3	0	81.12	54	43
	浦 和 西	19	2	19	2	0	7	0	75.44	65	59
	浦 和 北 東	44	2	44	2	0	7	0	70.54	71	68
	さいたま新都心	41	0	42	0	1	2	1	90.18	19	22
	第2グループ計	224	12	223	12	-1	26	3	79.65		
第三グループ	大 宮	67	0	71	0	4	3	5	78.36	60	60
	大 宮 南	39	6	39	6	0	5	0	81.42	52	56
	大 宮 中 央	46	0	49	0	3	5	3	91.15	16	55
	大 宮 南 東	9	5	10	5	1	4	1	79.20	59	66
	大 宮 シ テ ィ	68	4	70	4	2	8	2	79.52	58	61
	さいたま欒	19	1	19	1	0	10	0	89.47	21	63
	第3グループ計	248	16	258	16	10	35	11	83.19		
第四グループ	大 宮 西	87	4	88	4	1	9	3	82.54	48	51
	岩 槻	29	4	29	4	0	5	0	62.38	76	76
	大 宮 北	22	1	22	1	0	5	0	82.35	49	50
	大 宮 東	36	0	36	0	0	3	0	88.13	31	25
	岩 槻 東	28	1	28	1	0	3	0	85.25	40	37
	大 宮 北 東	15	2	15	2	0	3	0	71.66	70	72
	岩 槻 中 央	13	0	13	0	0	3	0	69.44	73	75
	第4グループ計	230	12	231	12	1	31	3	77.39		
第五グループ	上 尾	35	1	35	1	0	3	0	92.14	11	6
	鴻 巣	24	1	24	1	0	3	0	94.57	7	7
	桶 川	16	0	17	0	1	3	1	75.27	66	69
	上 尾 西	39	0	44	0	5	6	5	91.18	15	19
	北 本	9	0	9	0	0	3	0	81.38	53	31
	上 尾 北	25	0	25	0	0	3	0	89.17	26	15
	鴻 巣 水 曜	30	4	30	4	0	5	0	83.14	46	45
	桶川イブニング	18	0	18	0	0	2	0	88.88	27	21
	第5グループ計	196	6	202	6	6	28	6	86.97		
第六グループ	春 日 部	41	0	41	0	0	10	0	86.97	34	30
	杉 戸	23	0	23	0	0	3	0	95.52	4	20
	春 日 部 西	30	1	30	1	0	5	0	85.35	38	42
	庄 和	20	1	20	1	0	3	0	90.00	20	17
	春 日 部 南	31	3	28	1	-3	5	0	93.82	9	35
	春日部イブニング	21	1	23	1	2	3	2	100.00	1	2
	杉 戸 中 央	20	0	20	0	0	3	0	83.33	45	46
	第6グループ計	186	6	185	4	-1	32	2	90.71		

グループ	クラブ名	2013年 7月1日現在		当月末 会員数		増 減	目 標 純 増	通 算 純 増	当月		通算 出席率 順位
		内女性		内女性					出席率	順位	
第七グループ	幸 手	43	1	44	1	1	5	1	89.39	23	14
	連 田	32	0	38	2	6	5	6	88.59	28	28
	久 喜 菫 蒲	58	4	58	4	0	6	0	80.19	57	44
	栗 橋	9	0	10	0	1	2	1	77.70	63	62
	幸 手 中 央	23	0	24	0	1	3	1	77.78	62	64
	第7グループ計	165	5	174	7	9	21	9	82.73		
第八グループ	越 谷	82	4	83	4	1	6	2	82.33	50	49
	越 谷 南	52	4	53	4	1	5	3	92.39	10	12
	越 谷 北	53	1	52	1	-1	5	0	89.33	24	24
	越 谷 東	49	7	49	7	0	5	0	87.25	32	38
	越 谷 中	16	0	18	1	2	5	2	86.27	35	34
	第8グループ計	252	16	255	17	3	26	7	87.51		
第九グループ	八 潮	47	3	48	3	1	5	1	90.70	17	8
	草 加 南	11	1	11	1	0	3	0	81.81	51	40
	八潮イブニング	27	2	29	2	2	3	2	82.71	47	53
	草 加 中 央	20	0	21	0	1	3	1	89.28	25	18
	八 潮 み ら い	25	0	25	0	0	3	0	85.00	41	32
	草 加 松 原	33	2	33	2	0	5	0	74.74	69	65
第9グループ計	163	8	167	8	4	22	4	84.04			
第十グループ	吉 川	32	2	32	2	0	5	0	86.21	36	58
	三 郷	31	2	32	3	1	3	1	83.60	44	36
	三 郷 中 央	17	0	18	0	1	5	1	85.77	37	23
	三郷ウェンズデー	23	2	23	2	0	5	0	84.06	42	54
	松 伏	14	4	14	4	0	3	0	95.23	5	5
	第10グループ計	117	10	119	11	2	21	2	86.97		
第十一グループ	川 口	83	11	84	12	1	5	2	70.11	72	71
	鳩 ケ 谷	23	0	23	0	0	3	0	89.47	21	26
	川 口 東	20	0	20	0	0	5	0	78.15	61	57
	川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	80.32	56	48
	川口モーニング	26	1	28	1	2	5	2	91.24	14	10
	川 口 南	31	4	29	4	-2	3	0	66.03	75	74
	川口シティ鳩ヶ谷	17	0	18	0	1	5	1	96.30	2	9
	埼 玉 ゆ ず	20	20	20	20	0	0	0	75.00	67	73
	第11グループ計	246	38	248	39	2	28	5	80.83		
第十二グループ	戸 田	52	6	52	6	0	1	0	83.92	43	41
	蕨	23	1	23	1	0	1	0	91.60	13	16
	川 口 西	26	4	26	4	0	1	0	67.12	74	70
	戸 田 西	30	1	30	1	0	3	0	96.28	3	1
	川 口 北	27	1	27	1	0	5	0	91.66	12	13
	川 口 北 東	19	2	22	2	3	5	3	90.60	18	11
	川 口 中 央	13	2	13	2	0	2	0	75.85	64	29
	川口むさし野	17	1	17	2	0	3	0	88.23	29	47
	戸田イブニング	18	0	19	0	1	2	1	74.99	68	67
	第12グループ計	225	18	229	19	4	23	4	84.47		
	地 区 合 計	2530	160	2569	164	39	314	61	84.43		